

LIBRARY

No.87

ライブラリー

茨城県立神栖高等学校 図書委員会

平成30年3月20日発行

「本の出会い」



本嫌いだっただ私の経験から

メアリー・シェリー『フランケンシュタイン』を読んで

三A副担任 小頼 航

私はもともと、本を読むことがあまり好きな方ではありませんでした。小・中学生の頃の宿題の読書感想文はいつも先延ばし。高校時代も、せっかく図書館があったのに結局三年間一度も行かずに卒業、という始末でした。

そんな私が読書についてまじめに考え始めたのは、実に大学二年生になつてからでした。当時、イギリス文学についての講義を受けていた私は、レポート課題のためにどうしてもある本を読まなくてはいけなくなりました。それが、メアリー・シェリー作『フランケンシュタイン』だったので(皆さん知っていますか? 「フランケンシュタイン」というのはあの怪物の名前ではなく、作った人の名前なんですよ!)。その本は、フランケンシュタインが怪物を

生み出す計画をしてから、その怪物から逃げ回る様子が描かれているのですが、その描かれ方が少し変わっていました。

というのも、小説は物語を第三者の視点から書いていくことが多いのですが、この本は、「主人公であるフランケンシュタインの日記」というスタイルで書かれています。そのため、言葉の一つ一つにまるで実際に体験したかのようなリアルな表現が使われていて、読んでいた私の頭の中に、本の中の情景がどんどん浮かび上がってきました。本嫌いだっただ私にとって、その経験は本当に衝撃的なものでした。これ以来、「本を読むことは、自分の知らない世界を体験できる旅行みたいだ」と考えるようになり、残りの大学生活で、時間が許す限りできるだけ本を読むよう

にしました。そのおかげで、想像力がついたし、学校の授業では得られない知識を得ることもできました。

大学を卒業してすぐに私はこの仕事に就きました。それ以来、また本をあまり読まない生活に逆戻りしてしまいました。時間が作れなくなってしまうからです。そしてこの文章を書いている今、強く思うのは「学生時代にもっと本を読んでおけば良かった」ということです。生徒の皆さん、本を読める環境がこれだけ身近にあるのは、今が最後だと考えても良いかもしれません。小説でも何でも良いです。厚かろうが薄かろうが構わないと思います。とにかく、「文字から情景を想像する」という経験を、今のうちに積んでほしいと思います。どの進路に進むことになっても、その経験は必ずどこかで生きることでしょう。



新着図書

Accession!

ピーカーくんとそのなかまたち
 :この形にはワケがある!
 ビーカーくんのゆかいな化学実験
 :その手順にはワケがある!

うえだに夫婦



どんな人でもきっと1度は見たことがある「ピーカー」をはじめとしたお馴染みの実験器具から、特定の実験でしかお目にかかれない「石英セル」のようなちょっとマニアックな実験器具まで幅広い器具がキャラクターになりました!



もし文豪たちが
 カップ焼きそばの作り
 方を書いたら
 神田 桂一・菊池 良

もしも村上春樹がカップ焼きそばの容器にある「作り方」を書いたら——

ツイッターで発信され、ネット上で大拡散されたあのネタが、太宰治、三島由紀夫、夏目漱石といった文豪から、星野源、小沢健二らミュージシャンまで、100パターンの文体にパワーアップして書籍化されました。読めば爆笑必至の文体模倣 100 連発。



出会いなおし
 森 絵都

年を重ねるといことは、おなじ相手に、何回も、出会いなおすということだ。出会い、別れ、再会し、また別れ。人は会うたびに知らない顔を見せ、立体的になる。人生の大切な場面が詰まった、名手による珠玉の六つの物語。

今井雅子『昔話法廷』 / 水野敬也『顔二モマケズ』
 開発社『文豪図鑑』 / 関根尚『ぐるぐるの図書館』
 村上しいこ『青春は燃えるゴミではありません』
 板野博行『眠れないほどおもしろい源氏物語』 など



さよなら、田中さん
 鈴木 りか

著者はなんと
 平成十五年生まれの
 中学二年生!

田中花実は小学6年生。ピンボーな母子家庭だけれど、底抜けに明るいお母さんと、毎日大笑い、大食らいで過ごしている。そんな花実とお母さんを中心とした日常の大事件やささいな出来事を、時に可笑しく、時にはホロッと泣かせる筆致で描ききる。お母さんの再婚劇に奔走する花実の姿が切ない「花も実もある」、中学受験と、そこにまつわる現代の毒親を子供の目線でみずみずしく描ききった「さよなら、田中さん」など、全5編収録。

図書委員中央研修会に参加して

実施日 平成二十九年十二月十三日
会場 茨城県民文化センター

二年C組 山本 有衣実

午前に読書感想文入賞者の表彰と発表が行われました。中でも県議会議員長賞を受賞した日立一高・吉澤花南さんの『にんげんをかえせ』を読んでの発表がとても印象に残っています。読んだ本の内容ももちろん気になりましたが、発表しているときの声が強く印象に残っています。あのように話すことができるのはとてももうらやましく思いました。



午後の分科会では読書感想画に参加しました。賞を取った人たちの絵はともきれいでその本を読んでみたいと思えました。人から読んでみたいと思われのような絵を自分でも書いてみたいと思いました。でも、実際に描いてみるとなかなか難しかったです。

研修会に行くと自分の知らない本のことを知ることができて楽しいので、また次も参加したいと思えます。



Column

“ 「シンクが乾いてる！」

「はあ」

「しかも、そこに置いてあるものはスプーンだけ」 ”

米澤穂信『春季限定いちごタルト事件』一三一頁より

くおいしいココアの作り方

- ① ココアの粉末に牛乳を少量入れ、スプーンで練りペーストを作る
- ② ペーストに熱々の牛乳を半量注いで混ぜ、また注いで混ぜる

できあがり！

「ミステリー」といったら皆さんは何を思い浮かべるだろうか。おそらく、事件や犯罪が起こったり、人が殺されたりする血生臭いイメージではないだろうか。勿論、それは間違いなくミステリーである。しかしながら、右に挙げた文、これもいわゆるミステリー小説の一節なのだ。ほのぼのとした雰囲気さえ感じられるはずだ。今回はこれについて紹介したい。

さて、冒頭の一節について。主人公は友人から右の方法で作ったおいしいココアを振る舞われる。ところが、キッチンで不自然なことに気付く。**牛乳を温めるのに使ったであろう鍋や食器がどこにも見当たらないのである。**当然だが、右の方法だとココアを入れる容器とは別に、温めた牛乳が入っていた容器が存在していたはずなのだ。シンクが乾いていることから、洗って片付けたわけではない。友人はいかにしてココアを作ったのか？主人公は考えを巡らせていくことになる。

これは、『日常の謎』と呼ばれるジャンルの、立派なミステリー小説の一幕だ。ここでは殺人事件なんて起こらず、あるのはありふれた日常の中にあるふとした謎のみである。近年では、ドラマ化した『ピブリア古書堂の事件手帖』シリーズ（三上延・著）、アニメ化した『氷菓』シリーズ（米澤穂信・著）等もこのジャンルに含まれる。またこのジャンルに属する作品は、登場人物が中・高校生と年齢層が比較的低いことも特徴で、生徒の皆さんがより感情移入しやすくなっているのも魅力と言えるだろう。

重大事件が起こらない、血も流れない。そういうミステリーもあることを知っておいてもらいたい。あまり本を読まない人にこそ読んでみてもらいたい。さあ、まずは**図書館へGo!**

俳句コンクール 受賞作品

校長賞

最後まで 輝く夏の 球児達

三年C組 長谷川 瑠奈

校長コメント

夏の太陽が光り輝く水戸市民球場で、四校合同チームの一員として開会式直後の開幕試合を戦った野球部員たちの勇姿。結果的に大差の試合とはなりましたが、最後まであきらめないで戦っている姿が、とても眩しく輝いて見えました。この句から、昨夏の全国高等学校野球選手権茨城大会での野球部員たちの勇姿とともに、その姿を温かく見守っているマネージャーや応援団員の姿が思い起こされました。

教頭賞

胃カメラじゃ 決して見えない 腹黒さ

三年B組 小川 優香

教頭コメント：うまく表現しているというか、わかりやすいというか…。上手に説明できませんが、私は好きです。

旅行では 酒飲む母は 助手席へ

二年C組 八木 美乃里

教頭コメント：多くの家庭で起きていそうですね。状況が想像できます。ちなみに我が家は違います。

席替えて 決まってさわぐ 男たち

一年C組 林 亜梨沙

教頭コメント：選ぶ基準のひとつとして、どうやら私自身の経験（自らの高校生活や担任として）と
いうものがあるようです。そういった意味で一番共感できました。



今年も

力作揃い!



学年賞

【三学年】

まだ暗い 二度寝を誘う 冬の朝
おぼれてる 鍋からおでんを すくいだし
三B 野口 みやび
三D 長峰 茉叶

【二学年】

テスト前 むだに始まる 部屋掃除
遅刻する 立ちこぎ時計と にらめっこ
二C 西本 芽彩
二D 野口 友理香

【一学年】

マスクつけ 顔芸している 授業中
「おはよう」の 声で判断 母の機嫌
一D 五十嵐 快人
一D 遠藤 菜々美

国語科賞

お弁当 ワクワクしながら 開けるふた
窓ガラス 君をおもい 「好き」と書く
三A 間瀬 結香
三A 鈴木 菜摘
初雪を まだかまだかと 待ちわびる
三C 原田 希輝
女装して 女子よりかわいい 男の子
三C 小松 晃
青春の 三十%は バイト先
二B 中山 颯
先生の えくとの数を かぞえてる
二B 小神野 生夢
ゴミがある 気づけた君は 見込みある
二D 藤本 宙
返信が 親しくなるほど 塩対応
一A 正木 夏七子
あったかい こたつの中の 攻防戦
一B 細谷 篤史
現代人 席については すぐスマホ
一B 大石 萌恵

